令和２年９月３０日

令和元年福岡県鉱工業指数年報（平成２７年基準）

鉱工業指数ってなに？

福岡県には、麺やパンなどの加工食品から、医薬品や自動車など様々な製品をつくる事業所があります。これらの事業所が日々製品をつくり、販売し、一部は在庫として保管しておく活動を分かりやすく数値で見えるようにしたものが鉱工業指数です。

金額ではなく量で生産の状況を捉えるんだ。

指数にすると、前月や前年と比較しやすくなるんだよ。

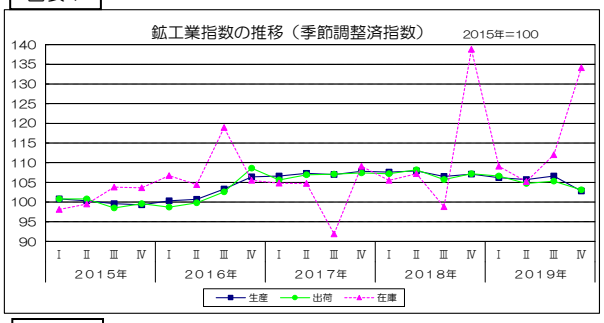
鉱工業指数はどんなところで使われているの？

鉱工業指数は、比較的、速報性が高く景気に敏感なことなどから、景気を判断する指標である「景気動向指数」に採用されています。また、「県内経済の動向」での生産の基調判断を行う際にも使用されています。

○福岡県鉱工業指数調査結果について（令和元年）

○　令和元年の生産指数は１０５.１で、前年比２.１％減の低下となりました。（図表１）

図表１



○　四半期別に見ると、1～3 月期１０６.２、4～6 月期１０５.７、7～9 月期１０６.６、10～12 月期１０２.８となっています。（図表２）

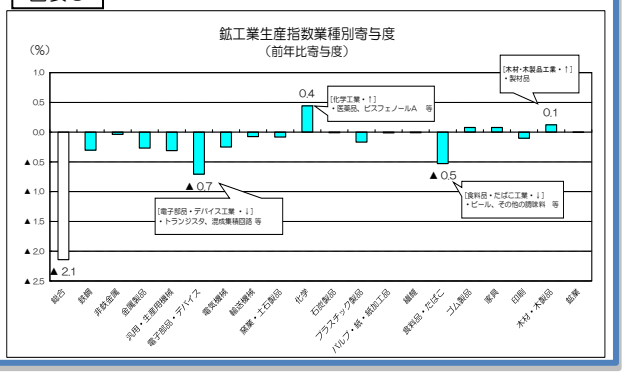
図表２　鉱工業指数の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

2015年=100

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
生　産	100.0	102.7	107.1	107.4	105.1	106.2	105.7	106.6	102.8
前期（年）比	3.1	2.7	4.3	0.3	▲2.1	▲0.8	▲0.5	0.9	▲3.6
前年同期比	－	－	－	－	－	▲1.4	▲2.9	0.7	▲4.7
出　荷	100.0	102.5	106.7	107.2	104.9	106.6	104.7	105.3	103.1
前期（年）比	4.6	2.5	4.1	0.5	▲2.1	▲0.6	▲1.8	0.6	▲2.1
前年同期比	－	－	－	－	－	▲0.7	▲3.5	0.1	▲4.6
在　庫	101.2	102.0	104.7	135.8	136.9	109.1	105.2	112.0	134.1
前期（年）比	9.2	0.8	2.6	29.7	0.8	▲21.4	▲3.6	6.5	19.7
前年同期比	－	－	－	－	－	5.1	▲5.9	9.7	0.8

○　業種別に見ると、電子部品・デバイス工業をはじめ１５業種で低下（全１９業種）となっています。電子部品・デバイス工業では、トランジスタ、混成集積回路などが低下しています。（図表３）

図表３



（福岡県企画・地域振興部調査統計課）